

会員各位

岐阜県病院薬剤師会
会長 遠藤 秀治

第 278 回岐阜県病院薬剤師会研修会開催のご案内

拝啓

時下、先生におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。
さて、下記のとおり研修会を開催しますので、奮ってご参加頂きますようご案内致します。

敬具

記

日時：平成 25 年 6 月 1 日（土）午後 3 時 00 分より
場所：長良川国際会議場 5 階 国際会議室

岐阜市長良福光 2695 - 2 電話(058) 296 - 1200

【内容】 総合司会 木沢記念病院 薬剤部 今関 孝子

1、 会長挨拶

2、 病院実務実習報告会 薬学生実務実習委員会委員長 岡安 伸二

◇受け入れ側◇

1. 岐阜県における病院実務実習の現状と課題

薬学生実務実習委員会副委員長 関谷 泰明

2. 当院における薬学生実務実習の取り組み

岐阜赤十字病院 久松 大介

◇学生側◇

1. (病院実務実習報告) 薬剤師の新たな試み

岐阜薬科大学 6 回生 高田 信介

2. (薬局実務実習報告) ギャップ ～薬剤師像の変化～

岐阜薬科大学 6 回生 鈴木 麻由美

3. (実習アンケート結果) これからの「実習生」の皆さんへ…

岐阜薬科大学 6 回生 高橋 竜也

参加費：薬剤師会会員 500 円 非会員 2000 円

* 当研修会は岐阜県病院薬剤師会研修制度及び日本薬剤師研修センター研修制度に該当する研修会です。

主催 岐阜県病院薬剤師会

岐阜県における病院実務実習の現状と課題

薬学生実務実習委員会 関谷 泰明

薬学生実務実習委員会では病院・薬局実務実習東海地区調整機構より実習先の割り振りが依頼され、学生の通学時間が1時間以内を目安として割り振りを行っている。岐阜県病院薬剤師会会員施設の実務実習受入状況は平成23年度128名、平成24年度149名、平成25年度172名である。平成25年度の振り分けでは、岐阜市の在住学生が昨年度と比べ20名以上の増加したため、学生の通学時間を考慮し実習受入施設・受入人数を調整したが、結果として岐阜ブロック以外の施設へ学生を割り振る結果となった。

また、平成25年度からは薬系大学の4年制課程（薬科学科）の科目履修生の実務実習の受入が始まった。東海地区の薬科学科は岐阜薬科大学と名古屋市立大学に設置されている。今年度は岐阜薬科大学から4名の科目履修生が実務実習を行っているが、次年度以降はその人数が増えると予想されている。従来の6年制課程の学生のみならず、科目履修生の受入を考慮する必要がある。

これらの状況より学生の居住地も考慮しつつ、岐阜県全域の実習受入施設の増やす必要があり、それを踏まえて認定実務実習指導薬剤師の養成を推進して行く必要があると考えている。また、実習指導レベルの向上を目的に、年2回程度研修会等を実施し施設間の情報交流を推進していく予定である。

岐阜赤十字病院における薬学生実務実習の取り組み

岐阜赤十字病院 久松大介

当院では6年制薬学生の実務実習を初年度である平成22年度より受け入れている。薬学教育の中で、実務実習は、医療現場での実践に役立つ知識、技能、態度などを教育し、国民・社会の要請に応えられる医療人としての薬剤師を養成するために非常に重要であると思われる。私たち病院薬剤師は、教育に対してはほとんど未経験であり、実習を受け入れるに当たっては人員や時間の制約などさまざまな問題がある。当院では実務実習が終了するごとに、学生の意見や指導者の意見を参考に実習スケジュールや実習内容の改善を行い、よりよい実習をめざして取り組んでいる。今回実習開始より3年が経過し、当院での今までの取り組みと今後の課題を報告する。

学術講演会のご案内

謹啓

時下、先生におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、このたび下記のとおり学術講演会を開催させていただき運びとなりました。
ご多忙中誠に恐縮に存じますが、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹白

記

日時：平成 25 年 6 月 1 日（土）午後 4 時 30 分より

場所：長良川国際会議場 5 階 国際会議室

岐阜市長良福光 2695-2 電話（058）296—1200

■情報提供

『プラリア皮下注 および デノタスチュアブル配合錠の有効性・安全性について』
第一三共株式会社

■特別講演

座長 岐阜県病院薬剤師会副会長 高橋 悟 先生

『医薬品の安全管理をめぐる最近の話題』

日本病院薬剤師会副会長 土屋 文人 先生

当日は、ご参加頂いた確認のため、ご施設名・ご芳名の記帳をお願い申し上げます。
なお、ご記帳頂いたご施設名・ご芳名は医薬品および医学・薬学に関する情報提供のために
利用させて頂くことがございます。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

主催 第一三共株式会社